

防災上の留意事項

気象庁

- 余震は次第に少なくなってきたが未だ活発な状況で、震度5弱以上となる大きな余震が時々発生しています。今後も、最大震度5弱以上の余震が発生する可能性があり、場合によっては、震度6弱～6強となる可能性もありますので警戒してください。最大震度5強以上（マグニチュード7クラス）の余震が発生する確率は10%です。大きな余震が発生すると津波が発生する可能性があります。
- なお、余震活動地域の外側の静岡県東部、長野県北部、秋田県内陸北部でも震度5強以上の地震が発生しています。このように、余震活動地域の外側でも若干地震活動が高まっていると考えられますので、常日頃から地震への備えをお願いします。
- 東北地方の太平洋側と関東地方では、上空に寒気が流れ込んでいるため、11日は雨が降り、雷を伴う所があるでしょう。その後12日から15日は高気圧に覆われて概ね晴れますが、16日から18日は曇りの日が多く、雨の降るところもある見込みです。
- 最高・最低気温は、11日は平年並みか平年より高い見込みですが、12日から13日にかけては平年より低くなり、最低気温が0度前後まで下がる所もある見込みです。寒暖の差が大きいので体調管理に注意してください。
- 福島第一・第二原子力発電所付近の風は、11日は東よりの風1～6m/s、夕方から西よりの風1～6m/s。12日は北西の風1～8m/s、夜は西よりの風1～4m/sの見込みです。